

ラジオ体操を地域の方と一緒に行うという事は、当初、想像していた以上に、大きな可能性を感じるようになってきました。それは、学校支援地域本部事業の地域教育協議会をラジオ体操後に、20年度から、これまで6回でましました。まさに



ることもできますし、同時に健康づくりになげようというねらいも満足できています。このように参加者の楽しみの時間になりました。

週初めに

「早朝会議」といえます。そして、21年度は、その早朝会議の後、学校敷地内の環境整備（子どもも休み時間に手伝う）を行うように準備が進んでいます。地域の方が朝から動く姿勢を見せ「家庭の教育力を麻痺させた原因である夜型社会の浸透を食い止め、朝型社会の復権を行う」。これは、PTCA移行当初、思いもよりませんでした。実現可能な大きなそして意義深い目標になりました。PTCAは、これまで眠っていた地域の教育力を目ざませ、その教育力を学校に還元し、更に地域の人たちの前向きな行動により、学校を核に「地域のつながり」が生まれ、信頼社会の再構築さえもできる有効な手段であると思います。

●「朝型社会の復権」をこれからこのテーマに今年度より「朝型社会の復権」をテーマとし、昨年度より協力を得ています高知大学・生活リズム



期に行い、その後、力強く推進していきます。



を研究している教授から院生を派遣していただき、「朝型社会の復権」を学校・家庭・地域が連携した本格的な活動に展開できるように、計画づくりを早

稲生小学校支援地域本部ブログ

<http://inabuchiiki2008.blog90.fc2.com/>